

まちづくり協議会運営アンケートより

これからの担い手不足が心配です。役員だけでなく、地域のみなさんの理解、協力を得るにはどうしたらいいでしょうか？

アイデア紹介

理解を待つのではなく、活動に関わり、一緒に行動する

～富士駅北地区では、PTA と防災部会が協力して防災キャンプを行いました～



【はじまり】富士市立富士第一小学校 PTA 役員のみなさんは、小学校を会場に子どもの防災に関する行事を実施したいと考え、「平成 26 年度 南部ブロック人材育成講座」で地域防災指導員とともに話し合い、地域ぐるみの企画を提案しました。



富士第一小学校 PTA・富士駅北まちづくり協議会が共催で

7月18日(土) 富士第一小学校で『防災キャンプ』を開催しました。



ロープワーク



防災備品確認



防災カードゲーム『なまずの学校』



応急救護訓練



富士駅北地区まちづくり協議会副会長 佐野哲夫さん

今回、PTA からの提案を受け、企画に参画しました。みなさんの思いや行動力は地区にとって、大きな刺激になりました。これからも、さまざまな機会を通じて、学校防災と地域防災をつなげ、ともに地区の防災体制の充実に取り組んでいきたいと考えています。

PTA と地区のみなさんが活動をともにし、つながりを深めました。



高校生の提案を聞きました～富士市立高校の総合的学習『究タイム』市役所プラン

6月26日、富士市立高校にて中間発表会が行われました。5月のフィールドワークでの成果をもとに、地区の課題を踏まえた提案が披露されました。実現できそうな具体的なアイデアもあり、地区のみなさんは熱心にメモを取りながら、発表に聞き入っていました。



富士駅北地区、松野地区の会場では、各班からの発表の後、静岡大学の日詰教授から講評をいただきました。

地域とよく関わり、高校生と住民が同じ夢をもつ人同士としてつながりをつくりながら、活用できる資源を生かした継続性ある提案を期待しています。



コブタ③

レポート

地域のカゴ増進計画・ニュースレター

まちづくり行動計画をつくる の巻



みんながんばってるし、いつもうまくいってるから、あまり気にしたことないけど...

これからもみんなの力を合わせていこう

あらためて地区の活動や団体同士のつながりをながめてみると... これからも大丈夫かな？



このニュースレターでは、今年度完成を目標に、各地区で進められているまちづくり行動計画づくりの様子をお知らせするほか、協議会を運営していくうえでの課題に対応したヒントなどもご紹介します。それぞれの地区のまちづくり行動計画づくりや協議会活動の活性化にぜひお役立てください。

発行 平成 27 年 8 月

発行者 富士市市民部まちづくり課
富士市永田町1丁目100番地(富士市役所3階)
電話 0545-55-2887
HP <http://www.city.fuji.shizuoka.jp/>

来年3月の完成を目標に進められている「まちづくり行動計画」。これまでの活動を確認しながら少し先のことを考え、これからのまちの課題にもしなやかに対応できる活動としくみを書き表しておきませんか？

まちづくり協議会がスタートし、行動計画を作るために、地区のさまざまな活動団体が集まる機会があると思います。十分わかり合っているつもりでも、それぞれの活動をあらためて知ることで、学ぶこと、共感することもあるのではないのでしょうか。

まちづくり協議会で深めているつながりをまちづくり行動計画づくりに書き起こそう

まちづくり協議会設立によって、これまで行ってきた地区の活動も新しい体制で運営したり、新たな活動を始めた地区もあるようです。新たな顔ぶれ、新たな活動での話し合いは、地区の課題や理想、目標などが見えてくるチャンスです。今回は丘地区、富士駅北地区の防災部会での取り組みをご紹介します。



活動のなかで 地区の変化をキャッチ

自主防災会では、地区にお住まいの高齢者に「災害・緊急支援情報キット」の登録を呼びかけています。個別に声をかけると、「周囲の迷惑になりたくない」という登録を渋る声も聞かれる一方で、「(登録することで)地区の仲間になれた」と話す人もいたそうです。部会の方々はこのような地道な声かけが地区のつながり、コミュニティづくりにつながることを感じているようです。



「災害・緊急支援情報キット」

富士駅北地区

富士駅北地区では、防災委員会(部会)に消防団が加わり、連携が強まりました。行動計画の内容について話し合いを行いながら、富士第一小学校PTAからの「防災キャンプ」の提案についても協議し、初めての活動として、協力することにしました。

裏面から

7月9日に行われた最終の打ち合わせ会は、PTAと防災委員会の合同会議として行われ、当日の運営等を確認しました。地区内の10区の自主防災会から参加表明があったことを報告し、会場設営のほか、会場内の誘導係などを担当することになりました。



裏面に続く

丘地区

防災部会 ~避難所運営マニュアルをつくらう

丘地区まちづくり協議会では、防災部会ができたことをきっかけに、今年度内に避難所運営マニュアルをつくらうと、自主防災会が中心となって月1回会合を開いています。丘地区は2つの避難所が設定されており、11町内のうちの7町内の避難所になっている丘小学校から検討を始めました。これまで、HUG(避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲーム)体験などを行い、避難所運営の難しさを実感しました。8月20日(木)午後6時から行われた会議では、市防災危機管理課とともに、他地区のマニュアルを参考に話し合いました。実効性のある避難所運営マニュアルづくりへのアプローチ方法や、情報収集、現状把握などの積極的な提案もあり、ますます活動意欲が高まっています。

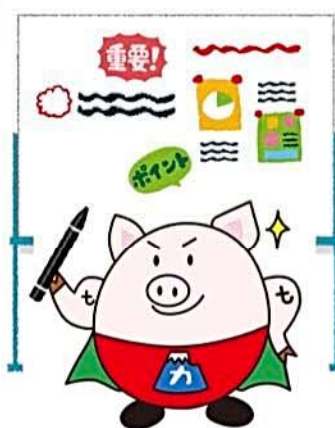
丘地区は、世帯数が増えており、高齢者施設も多くなっています。新しい住民が増えるとともに、家族構成が変わってきていて、避難の理由も「家より安全」から「みんなと一緒にだと安心」といった変化がみられるそうです。



丘地区まちづくり協議会会長の勝又美次さんは、「急がず、他地区などの情報を集め、みんなの気持ちを尊重して進めたい。」と話します。防災はまちづくりの要。行動計画づくりも活動のなかから大切にしていきたいことをじっくり検討してまとめたいと考えています。



■地区コミュニティの将来像		■まちづくり活動の基本施策及び実施事業		
キャッチフレーズ	まちづくり活動の目標	基本施策	実施事業(内閣等)	
<p>「安全・安心で、誰もが暮らしやすいまち」を築いていくことを目指す。</p> <p>「防災・防犯・防災」を軸として、地域の課題を解決し、住民の生活の質を向上させる。</p> <p>「防災・防犯・防災」を軸として、地域の課題を解決し、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>福祉</p> <p>高齢者に優しいまちづくり、子育て支援、防災・防犯</p>	<p>高齢者、障害者、子育て世代など、多様な住民のニーズに応える。</p> <p>地域資源を活用し、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>高齢者、障害者、子育て世代など、多様な住民のニーズに応える。</p> <p>地域資源を活用し、住民の生活の質を向上させる。</p>	
	<p>環境</p> <p>自然環境を保全し、快適な生活環境を創出する。</p>	<p>自然環境を保全し、快適な生活環境を創出する。</p>	<p>自然環境を保全し、快適な生活環境を創出する。</p>	<p>自然環境を保全し、快適な生活環境を創出する。</p>
	<p>成人教育</p> <p>生涯学習の機会を創出し、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>生涯学習の機会を創出し、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>生涯学習の機会を創出し、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>生涯学習の機会を創出し、住民の生活の質を向上させる。</p>
	<p>青少年</p> <p>青少年の健全な成長を支援し、地域社会に貢献させる。</p>	<p>青少年の健全な成長を支援し、地域社会に貢献させる。</p>	<p>青少年の健全な成長を支援し、地域社会に貢献させる。</p>	<p>青少年の健全な成長を支援し、地域社会に貢献させる。</p>
	<p>保健体育</p> <p>健康な生活を送るための支援を行い、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>健康な生活を送るための支援を行い、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>健康な生活を送るための支援を行い、住民の生活の質を向上させる。</p>	<p>健康な生活を送るための支援を行い、住民の生活の質を向上させる。</p>
<p>安全</p> <p>防災・防犯対策を推進し、住民の安全を確保する。</p>	<p>防災・防犯対策を推進し、住民の安全を確保する。</p>	<p>防災・防犯対策を推進し、住民の安全を確保する。</p>	<p>防災・防犯対策を推進し、住民の安全を確保する。</p>	



地区まちづくり行動計画の内容を考えることは、普段の活動で大切にしていること、新しい活動を始めるために話し合ったことを部会のなかで互いに確認しあうことから始まります。それらを積み上げていくと、計画というカタチが見えてきます。せっかく話した大切なことを「文字にする」ための一工夫が計画づくりのコツですね。